

科目名 (科目番号)	理学療法セミナー I (064252)	教員名 杉野一行・他	学科等	理学療法	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	演習	オフィスアワー		
授業概要	この授業では、将来理学療法士として活躍するために必要となる様々なスキルや知識を修得する機会を提供する。特に、プレゼンテーションスキル、リーダーシップ、協働の態度などに焦点を当てた活動を通じて、これらのスキルを実践的に磨くことを目指す。さらに、外部講師（本学卒業生）による講義から業界の実情を理解し、理学療法士としての専門性を深めると同時に、将来のキャリア構築に向けて強固な基盤を築くためのサポートを提供する。						
目的・目標	目的：理学療法士として活躍するために必要となる様々なスキルや知識を修得する。 目標：・各種企画に対し、主体的に取り組むことができる。 ・プレゼンテーションの基本を習得し、実践できる。 ・自分自身の将来像をイメージし、他者に伝達できる。						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション①	到達目標：理学療法セミナー I の目的を理解する 学習内容：理学療法セミナー I の目的を説明する				
	2	オリエンテーション②	到達目標：理学療法学科の学習に必要な情報を習得する 学習内容：理学療法学科で用いられる大学の教育資源を説明する				
	3	オリエンテーション③	到達目標：グループワークの目的と手法を理解する 学習内容：実際に協力体制をとりつつ自分の役割を果たす体験をする				
	4	理学療法学科における学びと将来の展望	到達目標：教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容：学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する				
	5	プレゼンテーションについて	到達目標：プレゼンテーションの方法を理解する。 学習内容：プレゼンテーションの方法について学習する。				
	6	プレゼンテーション①	到達目標：プレゼンテーションが行える(クラス内でのユニットメンバー紹介) 学習内容：スライドを作成しプレゼンテーションを行う。				
	7	プレゼンテーション②	到達目標：プレゼンテーションが行える(クラスを跨いだユニットメンバー紹介) 学習内容：スライドを作成しプレゼンテーションを行う。				
	8	プレゼンテーション③	到達目標：プレゼンテーションが行える(大学周辺情報調査) 学習内容：スライドを作成しプレゼンテーションを行う。				
	9	理学療法学科における学びと将来の展望	到達目標：教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容：理学療法学科における学びと自身の将来について討議する				
	10	(各クラス) 課題1 グループワーク	到達目標：グループごとに課題のプレゼンテーションが作成できる 学習内容：グループに分かれて、グループごとの紹介プレゼンを作成する				
	11	(各クラス) 課題1 グループワーク	到達目標：グループごとに課題のプレゼンテーションが作成できる 学習内容：グループに分かれて、グループごとの紹介プレゼンを作成する				
	12	(各クラス) 課題1 グループ発表	到達目標：プレゼンテーションが行える 学習内容：グループごとにプレゼンテーションを行う				
	13	(全体) 課題1 全体発表	到達目標：プレゼンテーションが行える 学習内容：代表プレゼンテーションを行う。				
	14	(全体) 前期の振り返り	到達目標：前期の反省が行え後期の課題を明確に把握できる 学習内容：前期の振り返りと後期への準備を行う				
	15	(各クラス) 課題2 グループワーク	到達目標：グループごとに課題のプレゼンテーション準備ができる 学習内容：グループごとに課題のプレゼンテーションを準備する				
	16	(各クラス) 課題2 グループワーク	到達目標：グループごとに課題のプレゼンテーションが作成できる 学習内容：グループに分かれて、グループごとの紹介プレゼンを作成する				
	17	(各クラス) 課題2 グループ発表	到達目標：プレゼンテーションが行える 学習内容：グループごとにグループプレゼンテーションを行う				
	18	(全体) 課題2 全体発表	到達目標：プレゼンテーションが行える 学習内容：代表プレゼンテーションを行う				
	19	疾患の病態、ならびに理学療法の実際（外部講師）	到達目標：総合病院ならびにスポーツ現場における理学療法について理解を深める 学習内容：総合病院スポーツ現場における理学療法の実際についての説明を聞く				
	20	疾患の病態、ならびに理学療法の実際（外部講師）	到達目標：介護施設や在宅における理学療法について理解を深める 学習内容：介護施設や在宅における理学療法の実際についての説明を聞く				
21	疾患の病態、ならびに理学療法の実際（外部講師）	到達目標：これから(未来)の理学療法について理解を深める 学習内容：理学療法の可能性、これからの展望についての説明を聞く					

22	理学療法学科における学びと将来の展望	到達目標:教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容:理学療法学科における学びと自身の将来について討議する
23	(各クラス) 課題3 グループワーク	到達目標:グループごとに課題のプレゼンテーション準備ができる 学習内容:グループごとに課題のプレゼンテーションを準備する
24	(各クラス) 課題3 グループワーク	到達目標:グループごとに課題のプレゼンテーションが作成できる 学習内容:グループに分かれて、グループごとの紹介プレゼンを作成する
25	(各クラス) 課題3 グループ発表	到達目標:プレゼンテーションが行える 学習内容:グループごとにグループプレゼンテーションを行う
26	(全体) 課題3 全体発表	到達目標:プレゼンテーションが行える 学習内容:代表プレゼンテーションを行う
27	プレゼンテーション④	到達目標:プレゼンテーションが行える(学会・研修会参加報告) 学習内容:スライドを作成しプレゼンテーションを行う。
28	プレゼンテーション⑤	到達目標:プレゼンテーションが行える(学会・研修会参加報告) 学習内容:スライドを作成しプレゼンテーションを行う。
29	プレゼンテーション⑥	到達目標:プレゼンテーションが行える(卒業時の自分へのメッセージ) 学習内容:動画資料を作成し、相互評価を行う。
30	セミナー全体の振り返り	到達目標:1年間の反省が行え2年時の課題を明確に把握できる 学習内容:1年間の振り返りと2年生への準備を行う
成績評価の方法・基準	提出された課題の内容および発表について、評価表(100%)に基づき成績評価を行う。	
教科書		
参考図書		
教員からのメッセージ	必要に応じてこの授業の内容を変更することがあります。 学生主体のディスカッション形式の授業であるため積極的な参加が望まれます。 大学生活4年間の基礎になることを学ぶ授業です。積極的に参加し、他科目の学びにつなげて下さい。	